

朝霧タケノコ

の地下茎から地表に顔を出す若芽のタケノコは旬の味覚と

大洲市は古くから各所に竹林が点在しています。

春に竹

して喜ばれています。



「皮の色がつややかで、形はずんぐり砲弾型、ずっしりとした重みのあるのがいいタケノコです」



▲谷さんの朝掘りタケノコ。今年、 JA愛媛たいきでは松山市場を 中心に76 t の出荷を見込む



▲まだ地表に出ていないタケノコ を見つけて目印の棒(右端)を 指すのは奥様の役割

した。 られます。赤土で粘質系の土壌が多い竹園に霧は潤いを与 は「朝霧タケノコ」のネーミングで市場へ出回っていきま え、良質の柔らかいタケノコとなります。「朝掘りタケノコ」 清流肱川の朝霧が大洲盆地に立ち込める幻想的な風景が見 として出荷していた」と言います。 の時代には、タケノコを掘ったその朝に さんは、「大洲市全域でタケノコの収量が多かった平成 標高約400m、傾斜のある30aの竹林で汗を流す谷誠 折しも浅い春の早朝は、 『朝掘りタケノコ

を巡らせていますが、 を見た思いです。 が舞う優良園地整備への通年作業が続きます。防護ネット せて2月5日に始まりました。 んの静かな語り口の中に、 の竹は伐採し、粉砕をして園地にまき戻すなど、太陽の光 かせません。年3回の施肥や、夏・秋の草刈り、5年もの 末から4月中旬の最盛期は1日300㎏を掘る重労働で 谷さんの今年の初掘りはJA愛媛たいきの初出荷にあわ 加えて、タケノコの芽が見つけやすいよう草刈りも欠 イノシシの被害も絶えません。 先祖代々の土地を継ぐ者の覚悟 例年約3tを出荷し、 3月

谷さんのタケノコ掘りは続きます。 ケキョケキョと鳴くウグイスの未熟な鳴き声をBGM

#### JA全農えひめ情報



2023年4-5月号

#### CONTENTS

#### 全農グループの経営理念

私たち全農グループは、 生産者と消費者を安心で結ぶ 懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- ○営農と生活を支援し、元気な産地 づくりに取り組みます。
- ○安全で新鮮な国産農畜産物を消費者 にお届けします。
- ○地球の環境保全に積極的に取り組み ます。

#### 今月の表紙



一本の長い茎に何輪もの大きな花をつける豪華 な花・デルフィニウムが咲き誇る季節を迎えてい ます。可憐な印象の桜色した「さくらひめ」は愛 媛県オリジナル品種、涼やかな水色が特徴の「パ ルフェ」は「A全農えひめオリジナル品種です。 切り花としてプレゼントにも最適! 母の日に チョイスしてみてはいかがでしょう。

●表紙:デルフィニウム はら ふみ (イラストレーター)

※『あぐり~ど』は、「愛媛農業 (Agriculture)」を「リード (Lead) する」という意味と「心を一つにする(Agreed)」という意味 を込めています。

#### 農の風景Vol.233

#### 朝霧タケノコ

〈特集〉

#### JA全農・愛媛県本部 「令和5年度事業計画」

8 機構改革と人事異動

10 THE・ねっとわーく

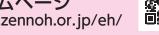
ふるさと ESSAY VOL.301 **12** 謳歌する農業ライフ 倉渕 秀俊さん

**TOPIC NEWS** 

16 READERS通信 NOW NOW COOKING 〈今月の素材〉みかん

#### JA全農えひめ

#### ホームページ https://www.zennoh.or.jp/eh/



■お取り寄せ・JA全農えひめ直販ショップ https://www.ja-town.com/shop/c/c7201/ ※愛媛の旬の農産物と加工品をお届けします!

■JA全農えひめ「えひめの食」企画 https://www.zennoh.or.jp/eh/food/ ※「えひめの食」では、旬の農産物情報を発信しています。

◆㈱えひめ飲料 http://www.ehime-inryo.co.jp

- ◆JAえひめアイパックス(株) http://ai-pax.jp/
- ◆JAえひめフレッシュフーズ(株) http://fresh-ranran.jp/
- ◆(株)ひめライス http://www.himerice.jp/
- ◆JAえひめエネルギー(株) http://www.ja-ehimeene.co.jp
- ◆JAえひめ物流㈱ http://www.jat-ehime.co.jp/



# 食と農を未来へつなぐ~

# 可能 な農業 **(7)**

豊 域 か で がや す

地 取 同組合とし り組みます! 7 現

## 令和5年度計 J A 全 農

問題 4地 チェ た事業戦 る J Aグル 令和. な 事業 ①生産振興、 など社会的課題 域共生・ A 全 農 の ン の構築、 略 体 1 ゔ を着実にすすめ 制 地域活性化、 0 「3か年 構築 全農グル ③海外事 ②食農バ 0  $\wedge$ 、の対応、 達 1 事 パープの 成に向 ·業展開、 業 、リュ ⑤環境 7 計 17 (6) け 最

# 画

4年度からスタ 1 して

#### 原料の安定調

事業計画

具体策に取り組みます。

ど最適な生

た革新的な

強化および

と効率的な

令和5年度事業計画の具体策

で策定した6つの全体戦略を基本とし、地政学的リスクの高まり

資源価格の高騰、円安等による輸入農畜産物価格の上昇など、

ラの整備

の消費拡大

ンフラの維持

•積極的投資 拡大

向けた体制整

#### 的課題

をふまえた環

境対策の取り

向けた消費者

#### ⑥JAグループ・全農グループの 最適な事業体制の構築

②食農バリューチェーンの構築

ア. 農畜産物流通に必要な物流体制・インフ

イ. 多様な販売チャネルによる国産農畜産物

ウ. 魅力ある国産地域原料の発掘および国

オ. 生産コスト等を考慮した適正な価格形成

④地域共生·地域活性化

ア. 地域活性化に向けたネットワーク基盤づく

イ. 中山間地域を含めた生活・エネルギーイ

ウ. 組合員サービスの充実に向けた新規事

総合営業体制の構築と実需者への営業

産原材料を使用した商品開発

および需給調整機能の発揮

強化による販売拡大

- ア. JA営農・経済事業への支援強化
- イ. 全農グループ経営の強化

少4億円、 農薬開発積立金

および

利益準備

16

億

業などの取り組み強化

ウ. 本会の機能発揮に必要な人材育成とガ バナンス強化

#### 災害などの危機管理への対応

容への対応

復旧支援と災害への対応準備

2

投資計画

円を計画します

うます。

また、

繰

越

剰

余金

23

億

任意積立金45

億円の

増

加 金

を計

の構築に向け、 生産振興や食農バリュ 広域 集出荷: ] チ 施 エ 設

立

金、

情報システム

開

発積立金、

事

業開

発

積

0)

取崩しによる減

## 1 自己資本計

財務計画 億円を計画 しま

#### 準備 金 • 積立金 阃 は、

任意積立金45 余金処分は、 出資配当金 23 利益準 億円 備 2 % 金 16 億

3

剰余金処分計画

#### 当 な

## 収支計画

0億円を計画 場をふまえ、

うます。 扱高は4

2

1,

コ

拡大や、

直近の肥料・

飼料原料相

取

兆8、

20

向

2030年の

めざす姿の

実

現

]けた全体戦略の実践による事業

1

取扱計画

経営計

るもの り込み8億円とします 期剰余金は法人税・ は5億円を計画します。 業総利益 事業管理 口 0, ナ禍 0 確保により、 取  $\mathcal{O}$ 扱高 費 影 は 響 の増加 925億円 緩 住民税等を 和 また、 に 事業利益 による事 と ことな ŧ

#### 2030年に向けた令和5年度

#### 中期(令和4~6年度)事業計画

中期計画 策定時の 情勢認識

- ・国内人口の減少・高齢化、農業就業者人口の加速度的な減少
- ・耕作放棄地の拡大、1経営体あたりの耕地面積増加
- ・単身世帯・共働き世帯の増加、食の簡便化ニーズやeコマースの拡大
- ・新型コロナウイルス感染症による生活様式・消費形態の変化
- ・海外人口の増加、穀物・資材原料などの国際的な調達競争激化
- ・SDGs(持続可能な開発目標)や「みどりの食料システム戦略」への対応
- 事業環境の変化や事業拡大に対応した人材育成が必要
- JA経済事業の基盤強化が急務

2030年の めざす姿

#### 持続可能な農業と食の提供のために "なくてはならない全農"であり続ける

2030年に

向けた

全体戦略

#### ①生産振興

TAC活動の強化や革新的な技術等による生産性向上、JA出資型法人への 出資など、生産基盤の維持を最重要課題として取り組みます。

#### ②食農バリューチェーンの構築

集荷から販売の一貫したバリューチェーン構築と国産原料を使用した商品開 発、消費者への情報発信により、食料自給率と生産者所得向上に貢献します。

#### ③海外事業展開

海外ニーズをふまえたマーケットインやアライアンス、投資とリスク管理による 輸出拡大、輸入原材料の安定調達、海外事業の成長戦略をすすめます。

#### ④地域共生•地域活性化

生活インフラの整備や再生可能エネルギーの普及など、地域のくらしや自然 を守り、地域経済の活性化を支援します。

#### ⑤環境問題など社会的課題への対応

環境負荷低減や地域循環農業に向けた総合的・段階的な取り組み、カーボ ンニュートラルに向けた未来型の商品・技術開発をすすめます。

#### ⑥JAグループ・全農グループの最適な事業体制の構築

多様な人材の確保や業務・事業体制の再構築、財務・投資の最適化、DX戦 略の構築、ガバナンスの強化などをグループが一体となって取り組みます。

中期計画(令和4~6年度) による原料調達競争の激化、 変化する事業環境をふまえ、

#### ①生産振興

- ア. 生産性向上やコスト低減な 産に向けた提案
- イ. 生産拡大・品質向上に向け 技術・商品開発と実証・普及
- ウ. 担い手家族経営への支援 地域の農畜産物の生産支援
- エ. 地域の農業用施設の整備 配送体制の構築

#### ③海外事業展開

- ア 肥料 飼料など必要な海外 達•確保
- イ. マーケットイン・アライアンス を基本戦略とする輸出事業の
- ウ. 新たな事業機会の創出に

#### ⑤環境問題など社会 への対応

- ア. 地域性や農業現場の実態 境負荷低減の取り組み
- イ. 脱炭素化の実現に向けた環
- ウ. 持続可能な農業の確立に 理解の醸成
- ア. コロナ禍にともなう社会的変
- イ. 激甚化する自然災害からの
- ウ 重要家畜疾病対策の強化

#### JA全農 令和5年度取扱計画

年 度	5年度計画	4年度計画	3年度実績	4年度計画比	3年度 実績比
米穀農産事業	6,566	6,213	6,691	106	98
園 芸 事 業	11,756	12,080	11,022	97	107
営農・生産資材事業	8,908	8,083	7,784	110	114
畜 産 事 業	12,634	10,725	10,856	118	116
生活関連事業	8,337	8,899	8,371	94	100
合 計	48,200	46,000	44,724	105	108

(単位:億円、%)

採用 事 0 事業拡大に対明などをふま か用 0 名程度を計画し 5 、5年 度 まえた中 部 応 末の 人材等 す る 職 します た 買数 長期  $\mathcal{O}$ め 積の は 的 極 新 8

取 ます などを計 画 Ų 2 7 7

要員計画

## 令和5年度計画 愛媛県本部

## 最重点施策

組みます。 媛のめざすべき姿として決議され マスタープランを着実に実践し、 う全農グループのめざす姿の実現 JA営農経済事業の再構築に取り む事業戦略を基本とした、事業別 に向け、中長期・重点的に取り組 らない全農、であり続ける」とい 業と食の提供のため〝なくてはな 揮」にもとづき、「持続可能な農 実現」「協同組合としての役割発 かでくらしやすい地域共生社会の た「持続可能な農業の実現」「豊 媛県大会においてJAグループ愛 愛媛県本部では、 第38回JA愛

# 園芸農産部・生産資材部)耕種・畜産事業(営農畜産振興部

り」、「栽培に専念できる作業支援」 実証による「持続可能な産地づく 手と労働力確保」に視点を置いた 負荷低減と農業DX・スマート農 生産基盤維持体制の構築、「環境 生産基盤維持体制の構築、「環境 生産基盤維持体制の構築、「環境 手と労働力確保」に視点を置いた 「農業者の所得増大」「農業生産

> す。 県域物流体制の構築に取り組みまとしての集出荷施設の広域利用や

強化をはかります。

強化をはかります。

強化をはかります。

強化をはかります。

強化をはかります。

強化をはかります。

強性向上対策の推進や防疫対策の
を性向上対策の確保をすすめ、JA全
集荷に取り組むとともに、肉牛・農ミートフーズ㈱と連携した肉畜
生産基盤の確保をすすめ、JA全
集荷に取り組むとともに、肉牛・農・ートフーズ㈱と連携した肉畜
生産基盤の確保をすすめ、「愛媛県におけ
なか、養豚における畜舎賃貸事業
の経営安定に向けた生

## 生活事業

民の利便性向上につとめます。民の利便性向上につとめます。というでくらしやすい地域共生社会をめざし、農業者の所得増大に会をめざし、農業者の所得増大にならびにEC事業を活用した情報発信・販売力の強化をはかり、県外産農畜産物の消費拡大に取り組みどこエンスストアとの一体型店がとともに、農畜産物で消費拡大に取り組めでともに、農畜産物を使用した情報の運営による地産地消と地域共生社豊かでくらしやすい地域共生社豊かでくらしやすい地域共生社

ギー事業をめざした事業構築およのライフライン確保と総合エネル地域活性化へ貢献するため、地域また、地域のくらし支援強化やまた、地域のくらし支援強化や

組みまがなます。利用やが施設の再編・整備支援に取り組

## グループ会社

り組みます。

「日本がループの会社として生産
を対し、愛媛農業の振興支援に取
を検討し、グループでの事業機
方を検討し、グループでの事業機
が流の各分野において将来のあり
を検討し、グループでの事業機
が高力を検討し、グループでの事業機

# 事業別実施具体策

# 営農畜産振興部

> すめます。 向けた広域指導体制の検討をす

- 制の構築に取り組みます。向けた生産・集荷・荷造り作業の実証をおこない、生産者の負担軽減と周年での労働力支援体担軽減と周年での労働力を援体の実証をおこない、生産者の負
- ④JAと連携したアプローチリス トの整備などにより、低利用・ 未利用経営体への訪問活動を強 化し、系統事業拡大に取り組みます。 
  ⑤経済事業強化メニューの継続協 議を通じて、JA個別課題およ 
  び県域・広域課題への対応、農 
  で県域・広域課題への対応、農 
  で県域・広域課題への対応、農
- ⑥各事業部と連携し、広域選果場・ポートします。

家・組合員サービスの向上やJ

A経営基盤強化の取り組みをサ

- を提案します。

  実と拠点集約による物流合理化定と拠点集約による物流合理化の再編構想の策
- 体の育成・支援に取り組みます。「一番産生産基盤の整備や生産者を関係をはかるため、養豚における」といる。

⑨「ふれ愛・媛ポーク」認定農場 農クリニック検査事業および 理システム)の活用促進に取り り、個別検討会の定期開催や全 の経営安定対策として、 組みます。 Web PICS (養豚生産管 コープ種豚の安定供給をはか ハイ

⑩伊予牛「絹の味」の生産振興 携した事業推進に取り組みま ため、安定した素牛供給をはか るとともに、野村臨時家畜市場 の定期開催や生産者協議会と連

⑪JA全農ミートフーズ㈱および 標とする肉豚170、000頭 政・本所と連携した生産基盤づ 肉牛2、600頭の肉畜集荷に JAえひめアイパックス㈱が目 くりに取り組みます。 疫対策を強化し、各JA・県行 畜伝染病予防法にもとづいた防 連携して取り組むとともに、家

化に継続して取り組みます。 と連携し、 に向けて、 関連会社・関係機関 県内畜産事業の最適

⑩全農グループがめざす姿の実現

## 園芸農産部

①米穀事業においては、愛媛県農 業再生協議会が設定した「生産 の目安」を目標に需要に応じた

> 外食向けの多収米は「にじのき もに、作期分散が可能な中食・ 早期米は「コシヒカリ」「あき らめき」・「ほしじるし」を中心 を中心に品種集約をはかるとと をはかるとともに、代替品種に 質低下が著しい「あきたこまち 品種別作付振興をすすめます。 に栽培技術の確立をめざしま 通期米は「にこまる」「ひめの凜. ついても検討していきます。普 から「コシヒカリ」への切替え たこまち」ですすめますが、品

組みます。 よび法人への訪問活動を強化す JA回帰した生産者の継続出荷 ため、播種前契約の拡大に取り の結びつきを強固なものとする るとともに、生産者と実需者と とJA未利用・低利用生産者お また、これまでの推進により

②麦類農産事業においても需要に また、実需者との連携強化と加 ともに、基本管理の徹底による 大をすすめ、生産量日本一のは 工品の販売強化による需要の拡 産者所得の向上をめざします。 収量・品質の安定をはかり、生 い、麦作生産基盤を維持すると か麦と小麦の作付調整をおこな 応じた生産をはかるため、はだ

> 取り組みます だか麦産地の維持拡大に向けて

③全農一元集荷による販売体制 共有化をはかります。 おこない、地域に必要な施設の の改修や再編についても提案を に、JA段階における既存施設 向けた協議をすすめるととも に向けて、県域保管施設構想に 強化と効率的な物流体制の整備

ます。 域化に向けた協議をすすめ、J 利用に向けた取り組みをすすめ Aの課題を改善しながら、共同 を中心とした共同乾燥施設の広 また、「にこまる」・「ひめの凜

④自然災害や異常気象に左右され 普及・定着に取り組みます。 調整資材、浮皮防止対策資材の るとともに、マルチ被覆、 上による土壌環境の改善をはか よび腐食有機物資材の施用率向 断結果にもとづいた石灰資材お 向上)に取り組みます。土壌診 生産対策(反収および正品率の ため、温州みかんの高品質安定 ない生産量の安定維持をはかる 着果

⑤県オリジナル品種は、JA・行 ランド確立に取り組みます。愛 した基準・施策の実践によりブ づく産地化をはかり、県下統一 政と連携し生産振興計画にもと

> グ確立に取り組みます。 ング調査」など、ブランディン は「流通関係者へのマーケティ および栽培技術確立」、 媛果試第48号(紅プリンセス) 向けて、生産面は「早期産地化 は、令和6年産の本格化販売に 販売面

⑥市場流通を基本とした卸売会社 パートナー市場10社と連携し、 とのパートナー化をはかり、 組みを強化します。 行政と連携した輸出事業の取り 販路拡大をはかるとともに、県 推進による買取販売を強化し、 を推進します。また、企画販売 有利販売に向けた予約相対取引

⑦県産果実の消費拡大・購入促進 効果的なPRにつとめます。ま をはかるため、販売協力店とタ た宣伝活動を強化します。 ロナ禍での新生活様式に対応し Rやリモート販促を展開し、コ た、動画やデジタルを用いたP の情報発信により、 ストなど)を実施するとともに、 促(ディスプレイ・販売コンテ イアップした効果的な企画型販 「オレンジロード」による果実 消費者への

⑧将来を見据えた選果場関連施設 として、JA域を越えた広域選 の再編、物流の合理化・効率化 をはかるため、「愛媛チーム」

ます。 11パレット導入に向けた実証試11パレット導入に向けた実証試果や新たな運行手段の模索、T

⑨JA域を越えた集出荷施設の広 ⑨JA域を越えた集出荷施設の 本語 は の 本語 は の 本語 は の 本語 は の 再編 構築 に 向 け て 、 生産 は 利用 促進と 新た な 広 域 集 出 荷 体 制 の 構築 と 生産 者 手取り 確保 体 制 の 構築 と 生産 者 手取り 確保 体 制 の 構築 と 生産 者 手取り 確保 を め ざ し ま す。

⑩重点野菜品目の振興策強化をすめ、ロットの維持・拡大によすめ、ロットの維持・拡大によずし、栽培から経営までの実践指導をおこなうことができる人指導をおこなうことができる人

②市場や業務・加工ニーズを的確②市場や業務・加工ニーズを的確

③愛媛野菜のファン増大に向けた

ラシ企画の見直し、新規提案にい消費者ニーズに応じた中元・歳

り組みます。

おこない、資材コスト低減に取をふまえた弾力的な価格設定を

ムセンターなどの市場価格調査大型規格の取り扱い拡大、ホー

活用による拡充に取り組みま販売連携強化および機能の相互他県連・県本部などとの仕入・よる取り扱い拡大と地元仲卸、

(S全農本所およびJA全農青果セの全農本所およびJA全農青果セの金融を が工業務向け原料供給の拡大な が工業務向け原料供給の拡大な が工業務向け原料供給の拡大な が大に、 がたが、 がたが

## 生産資材部

①肥料事業においては、化成肥料・ 生予察をもとにした的確な防除生予察をもとにした的確な防除 生予察をもとにした的確な防除 生予察をもとにした的確な防除 生予察をもとにした的確な防除 生予察をもとにした的確な防除 生予察をもとにした的確な防除 生予察をもとにした的確な防除 生予察をもとにした的確な防除

き取り組みます。よる労働力支援の拡充に引き続ン)を活用した防除作業受託にまた、無人航空機(ヘリ・ドロー

④園芸資材事業においては、重点 ③物流・店舗関係においては、中 銘柄を中心とした被覆加工品の ビスの向上とトータル物流コス とし、農家、JAからのWEB ト低減に取り組みます。 口引取りの促進による資材コス 予約推進強化および需要結集大 いて、JAと協議をすすめます。 県内JA資材店舗のあり方につ トの低減をめざします。また、 について協議を重ね、物流サー よる効率的な農家戸配送の確立 ステム (DAS) の有効活用に 発注の運用拡大や農家戸配送シ 四国広域農薬物流センターを核

普及に取り組みます。化システムなど新技術の提案・また、ハウス補強対策、省力

⑤段ボール事業においては、全農の機能性を最大限発揮するととの機能性を最大限発揮するととにもとづく品質管理体制の強化にもとづく品質管理体制の強化におり、安全で高品質な段ボールの安定供給と顧客満足度のさらなる向上に取り組みます。

り組みます。 材の企画提案活動に積極的に取 ばコスト化に繋がる付加価値商 低コスト化に繋がる付加価値商

し、体制構築に取り組みます。

「人への段階的な参加を推進県域農機事業一体運営」未参加

「人への段階的な参加を推進

### 生活部

①県内産農畜産物消費拡大に取り ①県内産農畜産物消費拡大に取り はび商品提案をすすめ、地産地よび商品提案をすすめ、地産地とともに、JAタウンを活用した EC事業の取り組みを強化し、県内産農畜産物の情報発信し、県内産農畜産物消費拡大に取りします。

②買物支援・高齢者対応など組合②買物支援・高齢者対応など組合の利便性・収益の向上を支援しの利便性・収益の向上を支援しの利便性・収益の向上を対応する移動購買車や、JA店舗の収支改善業提案により、JA生活事業

全農ふれっしゅ広場」の運営強体型店舗「ファミリーマート・とコンビニエンスストアとの一と加点として、農畜産物直売所の拠点型事業・県内産農畜産物販

#### ◆特集:JA全農・愛媛県本部「令和5年度事業計画」

①コンプライアンス意識の浸透

令和5年度取扱高(総供給販売高)計画

5年度

計画

46,769

13,260

11,999

72,846

818

定着およびリスク管理対応の強

化に継続して取り組み、

人材育

④葬祭協議会活動を通じ、葬祭事 便性向上につとめます。 地産地消ならびに地域住民の利 化により、 業の県域運営一体化に向けた方 事業モデルの構築・

事業計画の達成につとめ

⑤エネルギー環境変化に対応した ルギー 域のくらし・営農に必要なエネ 拠点配置最適化提案による事業 基盤強化をはかるとともに、地 化します。 の安定供給につとめま

強化に取り組みます。

⑥施主代行方式による事業展開 支援に積極的に取り組みます。 ど産地インフラ整備・再編への 地域に適した農業施設な

(単位:百万円、%)

前年

計画比

104

83

105

95

102

4年度

計画

44,975

12,596

12,637

71,193

985

③JAとの意見交換会やJA巡回 ます。 導・支援に取り組みます。 期的な視点で事業を検証し、持 シミュレーションをふまえ中長 て求められる役割・機能発揮の 業運営に取り入れ、 などを通じて、会員の意思を事 プ会社の健全経営に向けた指 に取り組みます。 続可能な経営基盤の確立・強化 あわせて、 また、グルー 将来的な収支 連合会とし

関連商品の取り扱い拡大に取り 向性を検討するとともに、

JA葬祭事業の体制を強

提供を拡充します。

うため、各事業部門と連携して ループ事業をより理解してもら 生産・品質向上に向けた生産情 たSNSによる情報発信や安定 県産農畜産物の消費拡大に向け

令和5年度売上高計画 グループ会社

②事業検討会などを通じて各事業

の課題を共有するなかで、

愛媛県本部

畜

事

園 芸 農

生産資

合

生 活

産

関 連

解決に向けたサポート機能を発

ます。

性のある態勢の確立に取り組み

おこない、

より効率的かつ実効

業

事

計

事業

業

産

事

材 事 業

関係部署と充分な協議・検討を 成強化に重点を置きます。また、

		(羊瓜・ロ/バ バ
事業	5年度計画	4年度計画
㈱えひめ飲料	21,773	21,609
JAえひめアイパックス㈱	3,602	3,427
JAえひめフレッシュフーズ㈱	4,270	3,324
㈱ ひ め ラ イ ス	2,931	3,102
JAえひめエネルギー㈱	2,736	2,794
㈱えひめフーズ	630	500
JAえひめ物流㈱	6,852	6,403
合 計	42,794	41,159

(単位:百万円)

④提案・企画・交渉力強化に向け ります。 者確保と要員の適正配置をはか 定的な事業運営のため新規採用 員としての資質向上ならびに安 た研修の実施などによる全農職

⑤JA・組合員・消費者に全農グ

728億円とします。

取扱高

(総供給販売高

営を通じた系統利用率の向上をは

新商品の開発、

生販

体の事業運

による農業産出額の増加、新技術・

実現に向け、

生産振興の取り組み

更新などを計画します。 所の施設老朽化対策、 維持のための機械設備更新、 製造機能強化や酒米センター機能 ム開発計画は園芸共通システムの 施設取得計画は段ボール工場の 情報システ

5年度期首で159名とします。 体制を図ることとし、 事業環境に対応した適正な要員 会内要員は

## 経営計

取扱計画

農業生産基盤の弱体化がすすむ

持続可能な農業と食の提供の

#### 機構改革と人事異動

JA全農えひめは、4月1日付けで令和5年度の機構改革と定期異動を実施しました。

機構変更では、営農企画部を営農畜産振興部に名称変更し、営農畜産振興部機構に畜産課を再編しました。また、農機事業を 本所耕種資材部中四国広域農機事業所に移管し、愛媛農機事務所を新設しました。

この結果、令和5年度は、5部14課10事業所となります(令和5年度機構図はP.9に掲載)。

人事異動は、令和5年度期首職員数207人中、異動・昇格者総数は60名です(課長・審査役以上の異動・昇進は以下のとおり)。

#### 人事異動(令和5年4月1日付) ※課長・審査役以上

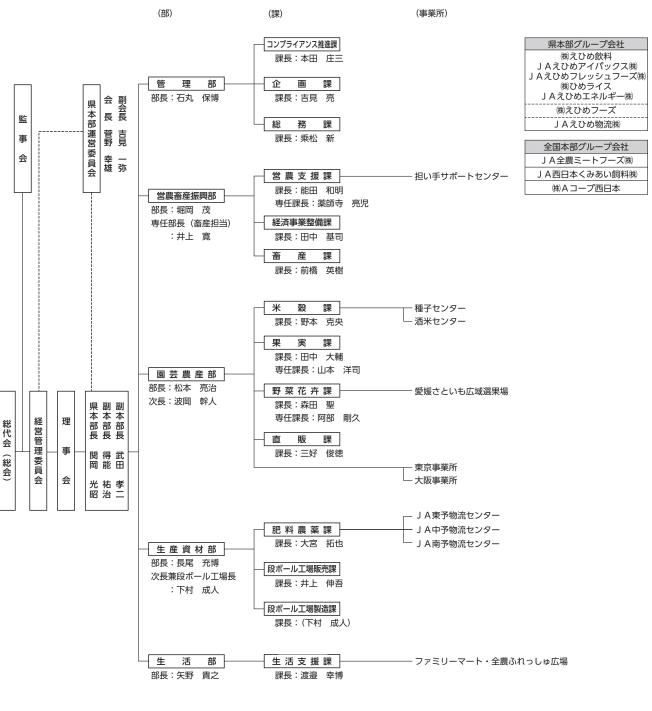
氏	名	新 任 部 署	旧任部署
武田 老	孝二	(審議) 副本部長 耕種部門 (営農・園芸農産・生産資材担当)	(審議) 副本部長 営農企画・園芸農産・生産資材担当
堀岡	茂	(監) 営農畜産振興部長	(監) 営農企画部長
井上	寛	(監) 営農畜産振興部専任部長(畜産担当)	(監) 畜産部長 畜産課長 事務取扱
大家	宏之	(監) JAえひめエネルギー株式会社 出向	(審) J Aえひめエネルギー株式会社 出向
八木	英士	(監) J A えひめ物流株式会社 出向	(審) J Aえひめ物流株式会社 出向
吉見	亮	(審) 企画課長	(審) 米穀課長 酒米センター所長 事務取扱 種子センター所長 事務取扱
能田 利	和明	(審) 営農支援課長 担い手サポートセンター長 事務取扱	(審) 園芸農産部次長 果実課長 事務取扱
前橋	英樹	(審) 畜産課長	(副審) 畜産課長代理
野本 亨	克央	(審) 米穀課長 酒米センター所長 事務取扱 種子センター所長 事務取扱	(審) 企画課長
田中	大輔	(審) 果実課長	(審) 生活支援課専任課長(店舗開発担当) ファミリーマート・全農ふれっしゅ広場店長 事務取扱
渡邉	幸博	(審) 生活支援課長 ファミリーマート・全農ふれっしゅ広場店長 事務取扱	(審) 営農支援課長 担い手サポートセンター長 事務取扱
重信	智祥	(審) 本所耕種資材部 中四国広域農機事業所 愛媛農機事務所長	(審)農機課専任課長(一体運営担当)
髙垣 †	博之	(審)本所耕種資材部 中四国広域農機事業所 農業機械課長	(審) 農機課長
宇都宮領	敏和	(審) J A 全農ミートフーズ株式会社 出向	(副審) J A全農ミートフーズ株式会社 出向

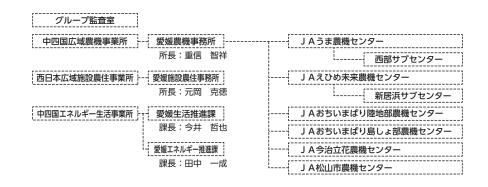
【表の見方】職能資格呼称等は略称表記しています。

(審議)=審議役、(監)=監理役、(審)=審査役、(副審)=副審査役

#### 全農愛媛県本部 2023年度(令和5年度) 機構図&ライン管理職等配置

令和5年4月1日現在(5部14課10事業所)







# 動·県産品愛用運動

#### 生活 支援課

(JAグループ愛媛農から、「消費拡大運動 今年も4月6 Aグルー ブ 日媛

愛用運動」を実施しています。 JA全農えひめ主催)」と「県産品 本部・県内各JA・JA愛媛中央会・ 産物消費拡大推進

なっています。是非ご賞味ください ため毎年取り組んでいるものです。 用を進め、県民の健康増進をめざす とともに、良質で安全な県産品の愛 の消費拡大により、 ジュースの愛用運動は8月末ま この運動は、 お茶は12月末までの期間限定と 県内産主要農畜産物 地域農業の振興

# えひめ100みかんいよかん混合

P

0

M

愛媛河内晩柑ゼリー

柑橘王国

が楽しめる果汁100%ジュースで を主体にブレンドした、濃い果汁感 愛媛県産の温州みかんといよかん

# 愛媛の味わい柑橘100

主体に愛媛の柑橘をブレンドした、 愛媛県産のポンカンといよかんを

味の緑茶です。

た、心地よい苦味とさっぱりした後愛媛県産の茶葉を100%使用し

愛媛の特煎茶

品柑橘を使用したゼリー飲料です。

えひめ100

みかんいよかん混合

愛媛の味わい

柑橘100

愛媛の不知火

深み 1 00%ジュースです。 のある爽やかな味 わ 1) 0) 果汁

# 愛媛の不知火

料です。用した水分・塩分補給、 愛媛県産河内晩柑と伯方の塩を使 のM 塩と愛媛のかんきつ 暑さ対策飲

POM ポンスパークリング 料です。

# 「愛媛」の魅力溢れる逸 今和5年度「えひめみかん・いよかんジュース

県産品愛用運動・お茶消費拡大運動」価格表					
品 名	規 格 (ケース)	参考組合員 価格(税込)			
えひめ100みかんいよかん混合	1 Q×6本	2,630			
愛媛の味わい柑橘100	1 Q×6本	2,870			
愛媛の不知火	1 Q×6本	2,420			
POM 塩と愛媛のかんきつ	490ml×24本	2,640			
POM ポンスパークリング	410ml×24本	2,640			
POM 愛媛河内晩柑ゼリー	295g×24本	2,640			
愛媛の特煎茶	500ml×24本	3,120			
はだかんぼう麦茶	500ml×24本	3.120			

間中でも品切れの際には販売を終了量限定で取り扱っています。運動期いずれの商品も、例年と同様に数 しますので、 早めのご注文をお願

と香りが特徴の麦茶です。

はだかんぼう麦茶

要に対応できるよう宅配も受けつけ品に大変好評であり、今年も贈答需 お問い合わせください。 ています。詳しくは最寄りのJAに 毎年県産品として県内外への贈答

します。

# を100%使用した、昔ながらの味生産量日本一の愛媛県産はだか麦 愛媛の不 #2 SPARKLING

POM

塩と愛媛のかんきつ

POM

ポンスパークリング 愛媛河内晩柑ゼリー

POM

愛媛の特煎茶

はだかんぼう麦茶

果実課

による消費宣伝キャンペーンを実施 にあたり、 今年も愛媛いよかん大使 0) ?課は、 よかんの本格販売 9割を占める愛媛 全国生産量

JA全農えひめ果

大使らが中村時広知事を表敬訪問し 関岡光昭県本部長と愛媛いよかん 1月24日には、 JA全農えひめ

します」と協力を呼び掛け、 ファンに届くよう、販売活動に努め ますので、 関岡県本部長は「全国のいよかん ご支援をよろしくお願い いよか

キャンペーンのスタートにあた

場への表敬訪問、 で札幌・関西圏を回り、市役所・ 27日まで首都圏、2月3日~7日ま 回が47回目。 くお願いします」と激励しました。 かん大使のみなさん、宣伝をよろし のみなさんの手に届くよう愛媛いよ キャンペーンは毎年行っており今 酸味が程よくておいしい。全国 さっぽろ雪まつり会場での

よかん無料配布などの消費宣伝活動 大使らは、1月25日~ 店舗でのPR販促 市

んを試食した中村知事は 「糖度が高 ては、



中村知事(中央)と愛媛いよかん大使ら

各地の市場や仲卸を訪れ、愛媛いよかんの拡販協力を訴えました



店頭での販促活動を通じて愛媛いよかんをPR

3拍子揃った日本一の愛媛いよかん をアピールしました。 を行い、「色よし・味よし・香りよし」

=いい予感」をコンセプトにPR 消費拡大に努めています。 の消費拡大に向け、「愛媛いよかん い伊予柑に仕上がっています。 なお、県内JAの伊予柑販売計 JA全農えひめ果実課は、 (1月10日時点)は、 (前年比98%)。 糖度は平年より高く、 果実品質につい 1 3 7 0 伊予柑 美味

## Vol.301



歌する農業ライフ

ン生活を送っていたのですが。 そもそも農業とは縁遠いサラリー

なぁと、市民農園の形態で「Fin ティがつながっていく企画はないか をキーワードにリスナーとパーソナリ 農園」がはじまりました。 10年ほど前に、FM愛媛の「Fi (ファイン)」という番組で、

だけのカブを子どもが生で食べた!」。 るこちらも嬉しくなります。 おかあさんが感動しています。見てい カブができました。「ちょっと洗った わりながらの野菜作りです。無農薬の は100人程度が集まり賑わいまし おばあちゃんも一緒に来られ、多い時 リスナーに募集をかけて、5 皆さん、農家のおじいちゃんに教 年間2、000円。家族で来られ  $\stackrel{\circ}{\text{m}^{2}}$   $\stackrel{\circ}{\text{I}}$ 

と夏ほったらかしではいけません。 ばよかったのですが、春夏野菜は、 秋冬野菜は植えて帰って収穫をすれ

> イフの始まりです。 は花を育てていた私の妻。 野菜を育て、草を刈る。唯一の助っ人 の行き先はもっぱら「Fine農園」。 は担当の私、一人です。その後の営業 つきました。しかし、農園に携わるの 厚意に、野菜の収穫祭イベントを思い いているから好きにしていいよ」のご えてやりましょう。「1反の農地が空 地も野菜もかわいそう。なにか形を変 営業車に長靴やクワを積み、種をまき、 私の農業ラ

ら「もう成木なので栽培は簡単」と勧 ともありました。 栽培を学ぶため農業大学校へ通ったこ 懇願されているようで引き受け、 さんから再度乞われれば天国から彼に められ、一度は断わるも彼が急逝。 島で、伊予柑の伐採を思案中の知人か 園を求めて広く探し回りました。 興居 上げることとなり、 5年経ち、「Fine農園」を引き 個人的に新しい菜

#### ■プロフィール■

エフエム愛媛 代表取締役社長。 1958年6月5日生まれの双子座、松山市出身。 1981年日本大学法学部卒業、同年エフエム愛媛入社。 2012年業務推進部長、14年営業部長、同年取締役に就任。 16年常務、18年専務を経て、20年より代表取締役社長。 松山市南高井と伊予郡松前町、各1反の畑で野菜作りに励む。 農作業以外の趣味は、釣りと空手。 性格は、打たれ強い。 好きな言葉は、日々是好日。



▲Fine農園。小松菜の収穫風景

五明ではサツマイモを植え、大きくたったのではないでしょうか。たったのではないでしょうか。をいきました。根が切れているにもかか安心してそのままにしていると枯れて

なるのを楽しみに畑に行くとサツマイ モは跡形もありません。農家のお父さ んに「子どもにいたずらされた!」と が抜いたような痕跡だったので、サル を聞いて、なおビックリ。サル除けに と聞いて、なおビックリ。サル除けに お父さんが犬をつないでくれると、犬 が届かないところだけ食べ、犬を放せ が届かないところだけ食べ、犬を放せ が届かないところだけ食べ、犬を放せ だは下で吠え続けている始末です。 犬は下で吠え続けている始末です。

もと教わり実行。花が咲き実がなり、を切り樹を小さくすれば何とかなるかのの一面がヌタ場となり、伊予柑の根のの十面がヌタ場となり、伊予柑の根ののがました。伊予柑に被害はないもに遭いました。伊予柑に被害はないも

この伊予柑園地では、

イノシシ被害



そうな心持ちになってきます。卵を狙きヒナを探し回っている様子にかわい

キジは

かわいいと愛でていました。う亀をどけ、ヒナはかわいい、

をまくので、害がないところまでヒナ戻し、翌年は孵ったヒナに遭遇。農薬置いておいてと。草刈りを終えて元に

の持ち主さんに聞けばキジの卵だから

草を刈っていると卵が出てきて、

を移動させると、親鳥はケンケンと鳴

▲倉渕社長。FM愛媛のスタジオにて

でした。 覆えば、 たキジが、少しだけ憎らしく思えるの 残っていたので、かすかな期待を込め 抜いたり、豆類を食べることもわかり けましたが、よくよく調べると犯人は 違う。キジ? 畑にはつがいのキジが ました。そして、あんなにかわいかっ ました。ブロッコリーの芯がわずかに ホッとしましたが、キャベツ類の苗を ムクドリかヒヨドリ。キジではないと よく遊びに来ていたので疑いの目を向 ロッコリーを食べるけれど、食べ方が 部が葉脈だけになっています。 ビニールを外したところ、100株全 て今度はしっかりとした防鳥ネットで 3月なのに? 犬? 我が家の犬もブ てました。寒さが一気に緩み、 南高井では昨春、ブロッコリーを育 ブロッコリーは蘇り、 安堵し 覆いの 虫?

### **Topic News**

# ◎ 愛媛さといも「伊予美人」

# 松山市内の小学校で県産野菜を使用した給食を提供

宣伝活動を実施しています。 品㈱と共同で、レシピ開発や消費 向上を目的に、愛媛県とハウス食 より愛媛野菜の地産地消・知名度 夏には JA全農えひめは2021年度 「愛媛産夏野菜×バーモ

間限定メニュー提供などを実施。 県知事表敬訪問・県庁食堂での期 チュー」「愛媛産冬野菜(里芋・ ニューで、スーパーでの関連販売・ ブロッコリー)×グラタン」のメ ントカレー」、冬には「愛媛産冬 今回新たな取り組みとして、 (里芋・ブロッコリー)×シ 愛媛大学教育学部附属小

> あったかシチュー】を提供しまし たレシピ【ごろっと伊予美人の

動の紹介、食育に関する動画を放給食の時間には、愛媛野菜や活 地消の理解を深める取り組みを目 映し、児童らに幅広く食育・地産 指しました。

とてもおいしかった」と笑顔を見 芋がごろっと入っていて、甘くて シチューを食べた児童らは ランド里芋「伊予美人」を使用し学校の給食メニューに、愛媛産ブ

# ◎ 「七草」 (JAえひめ未来) 神戸市の小学校で出前授業

草」の出前授業を行いました。 学校4年生約120人対象に「七 来は、1月5日、神戸市立本庄小 JA全農えひめとJAえひめ未

説明しました。また、産地より持 草などの農産物を栽培しているこ ちぬき等があり豊かな伏流水で七 親部会長が講話をし、西条市はう 参した七草を実際に触れてもら とや、七草の意味合い等について 出前授業では、七草部会真木和

> ついて再確認しました。 聴かれ、関西圏における認知度に る、食べたことある」という声も て児童たちに体験してもらいまし い、クイズやにおいをかぐなどし 教師や児童から「見たことあ

スの数量を誇っています。 出荷量についても全国トップクラ 史を誇る「七草」の産地で、本年 で部会結成2周年を迎えました。 ,Aえひめ未来は、約40年の歴



ごろっと伊予美人のあったかシチュ

出前授業の様子



# ◎ 愛媛県産いちごを贈呈

# 児童福祉施設にひな祭り フレゼント

クを贈りました。 め」、「紅ほっぺ」、「紅い雫」合わせて60パッ 施設・愛媛慈恵会に県内産いちご「あまおと えひめは、3月2日、松山市東本の児童養護 A愛媛野菜生産者組織協議会とJA全農

パックをプレゼントしました。 か所の児童福祉施設に県内産いちご192 農えひめは、愛媛慈恵会を含めた松山市内3 て、毎年実施しています。同協議会とJA全 この取り組みは、社会貢献活動の一環とし

供たちが愛媛県産いちごを食べて、楽しいひ と同施設の宮﨑博文施設長にいちごを手渡し な祭りを迎えられるよう役立ててください」 JA全農えひめ野菜花卉課の職員は、「子 ました。



いちごを受け取る宮﨑施設長

います。

たこまち」部門

シヒカリ・あき

【農家の部「コ 良質米共励会

▽最優秀賞=青

などジュース10 70kgと「POM 年12月にクリス 農えひめから昨 ケースを贈って 愛媛ぽんかん」 として、もち米 マスプレゼント この他にJA全 同施設には、

# ◎ えひめ米品質向上推進大会

# 良質米共励会表彰など20名を表彰

取り組みを奨励し、生産者をはじめ関係機関 JAや生産者、行政関係者ら約100人が参加 米品質向上推進大会」を伊予市で開催しました。 ひめ米の品質向上を図ることを目的に、毎年開 団体が一体となって需要に即した米づくりとえ 織協議会などは3月7日、「令和4年度えひめ 大会は、県内の米生産の持続的発展に向けた 愛媛県米麦振興協会とJA愛媛米麦生産者組

芸功労知事賞ほ 催しています。 多集米収量コン 作·大豆共励会 者は次の通りで を行いました。 テストの表彰式 の県良質米・寿 JAと市町名。 愛媛県農産園 共励会の受賞 令和4年度 かっこ内は

共励会表彰を受賞した皆さんと関係者ら

=池田幸二 わ) ▽優秀賞=井上裕也 (同)、竹田照雄 (周桑) あさライスセンター 谷川雅一(同)◆同【集団の部「ヒノヒカリ・ =古川勝美 (松山市)、楠学 (えひめ未来)、長 にこまる・ひめの凜」部門】▽優秀賞=渡辺義 廣(ひがしうわ)◆同【農家の部「ヒノヒカリ わ)、清水さゆり(松山市)▽優良賞=西川竹 野浩徳 にこまる」部門】▽優秀賞=農事組合法人かみ ◆大豆共励会【農家の部】▽最優秀賞=井上裕 ▶同【集団の部】▽最優秀賞=農事組合法人大 【農家の部】▽最優秀賞=竹中恵太(ひがしう (周桑) (周桑)、和田映久(えひめ中央)▽優良賞 (ひがしうわ) ▽優秀賞=宇都宮明三(同) (周桑) ▽優秀賞=清家純一(ひがしう ◆多収米収量コンテスト▽最優秀賞 (愛媛たいき)▽優秀賞=田村浩文 (越智今治) ◆麦作共励会



芸功労知事表 立花)◆農産園 井出秀司(今治 事組合法人高 (えひめ中央)、 (西予市)、農 (水田農業部 (西条市

### R E A D E R S 通 信

農の風景を読んで。おいしいイチゴを食べられるのはこのように頑張っている方のおかげだと改めて感じました。天候や気温等は並々ならぬ努力、大変だと思います。愛媛産の愛がたくさん詰まったイチゴ全国に届くといいなり

(西予市・PN:福助さん) (画) の日取材に行くと、ビニールハウス に入った瞬間からイチゴの甘い匂いに包 まれて、とても幸せな空間でした。採れ たてイチゴをいただき、最高においしかっ たです b

→ 特集を読んで。肥料と農薬を取り巻 く情勢を読んで、農薬にもジェネリッ クがあるのを初めて知りました。全農 は、コスト低減のために大変努力され ているのですね。

(今治市・阿部節男さん) 肥料農薬課 そうなんです。全農では1995年からペンコゼブ (殺菌剤)・2005年からジェイエース (殺虫剤)と2種類のジェネリック農薬を扱っています。今後も生産コスト低減のために、ジェネリック農薬をはじめ担い手農薬直送規格の拡充や、肥料化成集中銘柄・果樹統一配合などに取り組んでいきます。

● 特集を読んで。もちろん原料において中国の影響が大きいことへの懸念があります。プラ被覆肥料の代替施肥技術に関心が大ありです。

(字和島市・PN:ちょうさん) 肥料農薬課 そうですね。肥料原料は殆どが海外からの輸入ですので不安定な状況が続いていますが、組合員の皆様へ安定供給していくため引続き努力していきます。また、プラ被覆肥料の代替技術は早く組合員の皆様へご紹介出来るよう、引続きJA・県関係機関と協力し試験を実施していきます。

この季節になると受験生にいい予感 (いよかん)を配布されることを知り、 いよかん生産者の一人として誇らしげ に思います。いよかんがある限りずっ と続けてほしいと思います。

(八幡浜市・PN:さくらひめさん) (制「色よし、味よし、香りよし」「愛媛いよかん、いい予感」愛媛を代表するいよかんを今後も全国にPR・消費拡大に努めていきます。今後もいよかんの生産をよろしくお願いします!

私と同世代の野澤さん、家族を残し 一人暮らし。地域の医療にはなくては ならないお仕事してるのには感動しま した。私自身もまだ若い世代と働いて ます。まだまだ現役で頑張る元気をも らいました。

(松山市・PN: N.Kさん) 御野澤さんのESSAYを読んで、多くのことを学び行動することの大事さを改めて感じました。野澤さん、3回にわたる執筆ありがとうございました!

NOW NOW COOKINGを読んで。レタスをパスタに使ったことがないので、試してみようと思います。いろんな調理方法で食べることにより、食品をロスをなくしていきたいです。

(四国中央市・PN:パンダさん) 場農家さんたちが丹精込めて生産した食品を、いろんな食べ方で多くの人に知っていただけるのはとても嬉しいことです。インスタグラムにおいても、インフルエンサーが作られたおいしそうなメニューをたくさん掲載していますので、ぜひ覗いてみてください。

#### 編集後記

ぽかぽか陽気が続き、ついばにダウンジャケットとおさらばしました。毛布もおさらばして、お布団を干したい!しかりにでいいないでいます。毎日、薬ュはかかでいます。ティッシュはたか、マスク着用につまだか。マスク生活は続きそうでとが、ましたが、まそうでもよりをの量だとかいると緩和されるとと緩和されるとと緩和されるととなった♪

(彩恵)

#### 今月の クイズ

愛媛いよかん大使のキャンペーンは今年で何回目 でしょうか。



#### プレゼント

クイズに正解した方の中から 抽選で、図書カード1,000円 分を10名様にさしあげます。



#### 応募方法

折り込みハガキにクイズの答えと本誌に対する ご意見・感想などをお書き添えの上、ご郵送く ださい。

#### 締切り

2023年5月15日(当日消印有効)

#### 発 表

「あぐり~ど」6-7月号で発表します。

#### 当選者発表

2-3月号の答えは「今だから、 ① と愛媛みかん」でした。 たくさん のお便りありがとうございました。 厳正な抽選の結果、次の10人の方に 図書カード1,000円分をお送りします。

苅田 静夏さん (四国中央市) 植田 悠斗さん (四国中央市) 福田りつ子さん (上島町)

藤田亜紀子さん(今治市)

馬越 美保さん(今治市) 乾 結羽さん(今治市)

田中 克也さん (松前町)

西田 満代さん(八幡浜市) 米花佐智子さん(八幡浜市) 作田 千恵さん(西予市) **NOW NOW** 

・ (右上) キャロットラペ、(右下) 鶏肉のパエリア、



## 今月の素材 みかん



皮を細かく刻んで散らせば さらにみかんの風味がアップ!

#### 白身魚のヴァプール~柑橘のソース~

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約253kcal

太刀魚 4切れ 卵黄 2個分 (A) 水 10cc レモン汁 10cc いよかん (搾り果汁) 100cc バター 40 g 生クリーム 30сс 塩・コショウ 適量

#### 〈作り方〉

白身魚のヴァプール

- ①太刀魚に塩・コショウで下味をつけ、10分程度蒸す。
- ②ボウルにAを入れ、湯煎にかけながら泡 だて器で混ぜる。
- ③②にとろみがつけば溶かしたバターを少量ずつ加えながら更に混ぜる。
- ④③にすべて入れ終われば、1/3量に煮詰めたいよかん果汁と生クリームを加え、塩・コショウで味を調える。
- ⑤①を皿に盛り、④のソースをかけ、完成。

#### 鶏肉のパエリア~愛媛のソウルフード仕立て~

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約389kcal

鶏もも肉 1/2枚 米 2合 たまねぎ 1/4個 赤・黄パプリカ 各1/2個 トマトソース 50 g ブイヨン 600cc ネーブル (搾り果汁) 200cc レモン 1/2個 塩・コショウ 適量 サラダ油 適量

#### 〈作り方〉

- ①鶏もも肉は2cm、パプリカは1cmの角切り、たまねぎはみじん切りにする。
- ②フライパンにサラダ油をひき、たまねぎをしんなりするまで炒め、鶏肉を加え軽 く色づけば肉を取り出す。
- ③②に米を加え炒め、半透明になれば、トフトソーフを加え、軽く炒める
- マトソースを加え、軽く炒める。 ④ブイヨン・ネーブル果汁を加えひと沸き すれば、塩・コショウで味を調える。
- ⑤④を耐熱皿に移し、パプリカ・鶏肉をのせ、 オーブン180℃で20~30分加熱。米に軽く 芯が残る程度で取り出し、レモンを飾り 完成。

#### ■ ■ キャロットラペ〜せとかの風味と共に〜

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約58kcal にんじん 1本 せとか 40 g 20 g マヨネーズ (A) 酢 適量 適量 レモン汁 塩 適量 適量 コショウ

#### 〈作り方〉

- ①にんじんを千切りし、塩を一つまみ加え、 しっかりと揉み込み10分程度置き、ペーパーで水気を絞り取る。
- ②せとかは薄皮までむいて5mm角にカットする。
- ③①にAと②を加え、しっかりと混ぜる。塩・ コショウで味を調えて、完成。











